

FX NEWS PRESS

2026年
7月号

2026年7月2日発行
FXニュースプレス
(No235)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel:03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

投机筋(CFTC)の円売り
ポジションに要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeekly Reportsを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメントで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

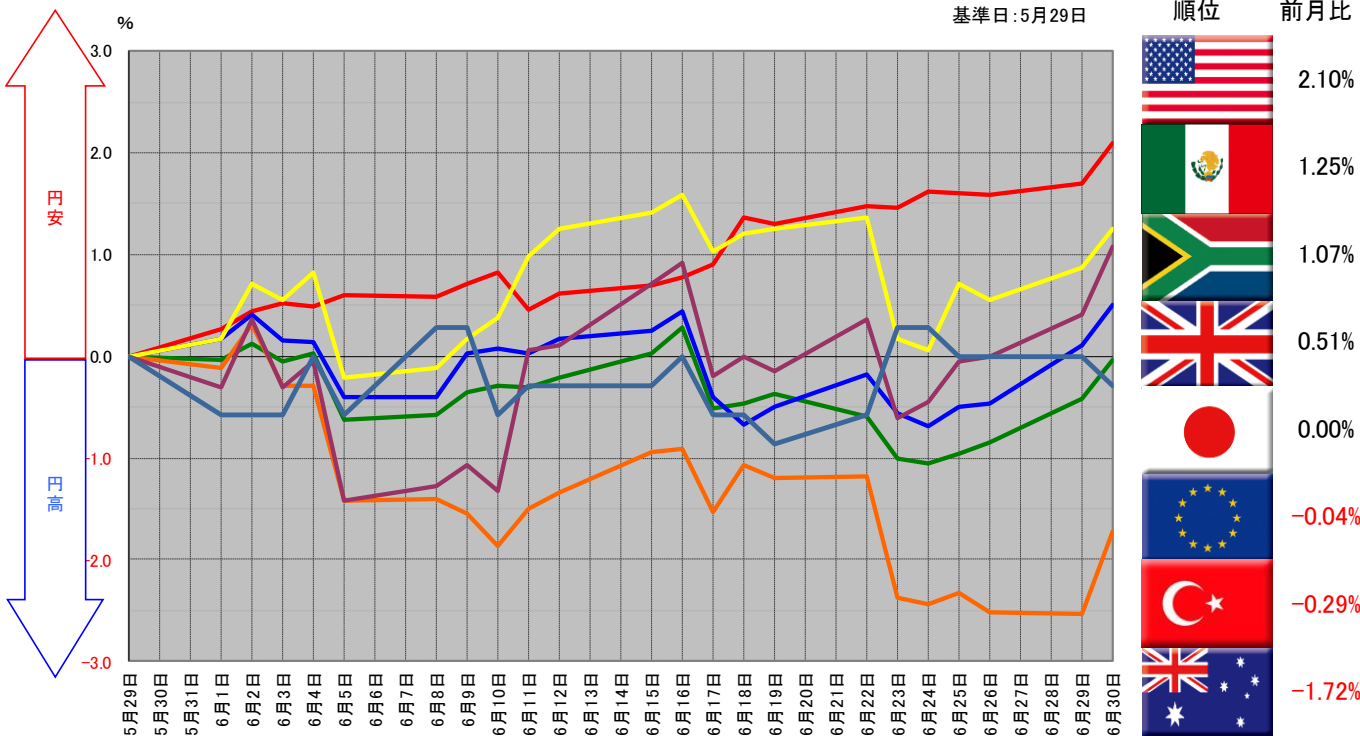
 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 159.25) ユーロ円 (基準値: 185.78) ボンド円 (基準値: 214.51) 豪ドル円 (基準値: 114.465)
 ペソ円 (基準値: 9.185) ランド円 (基準値: 9.82) トルコ円 (基準値: 3.48)

6月30時点評価

基準日: 5月29日



6月1日 イランの停戦協議停止

「イランはイスラエル問題への抗議として米国との交渉を停止し、ホルムズ海峡を完全に封鎖すると宣言。また、バブ・エル・マンデブ海峡の封鎖を警告」との報道をきっかけに、WTI原油先物価格が一時1バレル＝94.78ドル前後まで急伸。為替市場では「有事のドル買い」が先行。5月米ISM製造業景況指数が54.0と市場予想の53.1を上回ったことも相場の支援材料となり、一時159.76円と4月30日以来の高値を更新した。

6月5日 米雇用統計

5月の米雇用統計は非農業部門の就業者数が前月比17万2000人増と市場予想を大幅に上回ったことから、一時160.26円まで上昇。買い一巡後は、為替介入への警戒感が根強い中、まとまった規模の円買い・ドル売りが入り159.75円と日通し安値を更新した。その後、米長期金利の指標となる10年債利回りが一時4.5522%前後まで上昇したことがドル買いを促し、一時160.34円と4月30日以来の高値を更新した。

6月10日 米消費者物価指数

米労働省が発表した5月消費者物価指数(CPI)が概ね予想通りの結果だったことが分かること、全般ドル売りが先行。一時160.33円付近まで下押しした。その後、トランプ米大統領が「米国はイランに対する極めて強力な攻撃を再開する」と表明すると、WTI原油先物価格が91.84ドル前後まで上昇し、ドル買いを促した。取引終了間際には一時160.58円と4月30日以来の高値を更新した。

6月10日 カナダ中銀政策金利

カナダ銀行(中央銀行)は10日の政策会合で、主要政策金利を2.25%で維持すると発表した。マックレム総裁は記者会見で、前回会合から状況はほぼ変わらないとの見解を示した。また、エネルギー価格の上昇が広範なインフレを助長しているという証拠は限られていることから、ドル・カナダは1.3899カナダドルから1.3932カナダドルまで反落した。カナダ・円も115.36円の高値から115.21円まで反落した。

6月11日 ECB政策金利

欧州中央銀行(ECB)はこの日、市場予想通り政策金利を2.40%に引き上げることを決めたと発表。ラガルド総裁は理事会後の会見で「経済成長の見通しに対するリスクは下振れ方向に傾いている」「0.25%の利上げ以外の提案は議論しなかった」と話したことから、次回会合での追加利上げの可能性が後退し、ユーロドルは1.1544ドルまで上昇後、1.1513ドルへ反落。ユーロ円は185.30円から184.80円まで下落した。

6月16日 日銀金融政策決定会合

日銀は16日の金融政策決定会合で、政策金利を4会合ぶりに引き上げ、約31年ぶりの高水準となる1%程度に変更することを決めた。ただ、この判断は織り込み済みだったほか、内田日銀副総裁の金融政策決定会合後の記者会見を受けて、市場では日銀の早期利上げ期待が後退。NY市場でも円売りが優勢となった。前日の高値160.40円を上抜けると一時160.48円まで値を上げた。

6月17日 FOMC政策金利

米連邦準備制度理事会(FRB)は米連邦公開市場委員会(FOMC)で金融政策を協議し、4会合連続の金利据え置きを決定。年内の利上げ想定を新たに示し、金融緩和に慎重な「タカ派」色を強めた。これを受けて、米長期金利が上昇する中、ドル全面高の展開となり、一時160.80円と2024年7月以来約1年11カ月ぶりの高値を更新。なお、ウォーシュFRB議長は記者会見で、当面はインフレ退治に注力する考えを示唆した。

6月25日 メキシコ中銀政策金利

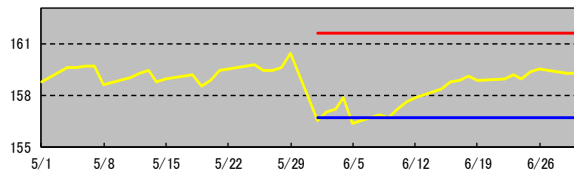
メキシコ中銀はこの日、政策金利を現行の6.50%で据え置くことを発表した。大方の予想通りで、2024年3月から2年余り続いた金融緩和サイクルは5月の利下げを最後に終止符が打たれた形となった。声明では「インフレリスクは依然として上振れ傾向にある」「当面の間、現状維持を続ける方針」を改めて示した。金利発表後もペソを買う動きが継続し、ドルペソは一時17.4788ペソ、ペソ円は9.26円までペソ高に振れた。

6月30日 1986年以來の162円台

東京市場の序盤には、月末・四半期末に絡んだ実需筋の買いが優勢となり、仲値前後に一時162.40円近くまで急伸。もっとも、買いが一巡した後は「介入を警戒した売りも出た」(為替ブローカー)ことからすぐに押し戻された。一方で、片山財務相は「必要に応じていつでも適切に対応する」と円安をけん制したが、すぐに介入するほど強いけん制ではないと受け止められている。

ドル円

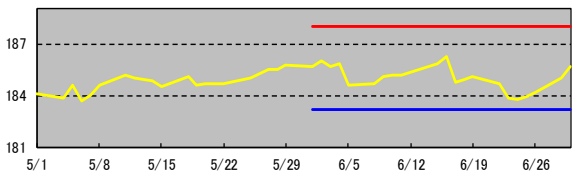
予想レンジ下限	予想レンジ上限
156.70	161.60



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

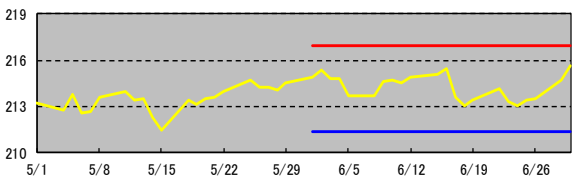
予想レンジ下限	予想レンジ上限
183.20	188.00



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

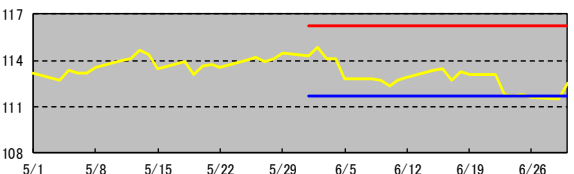
予想レンジ下限	予想レンジ上限
211.40	216.90



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

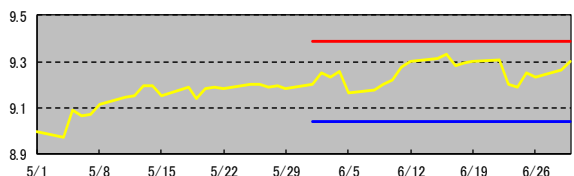
予想レンジ下限	予想レンジ上限
111.70	116.20



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

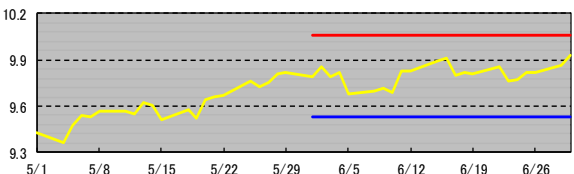
予想レンジ下限	予想レンジ上限
9.04	9.39



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ランド円

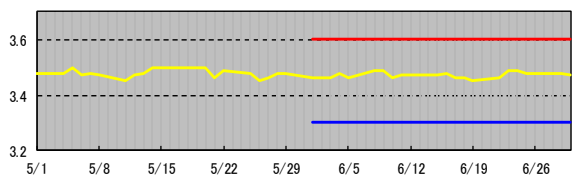
予想レンジ下限	予想レンジ上限
9.53	10.06



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.30	3.60



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 164.50円
 ↓ 160.10円



2025年2月2日～2026年6月30日

米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(164.50)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/17安値(160.10)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(160.10)を下抜けた場合。この場合は5/15安値(158.24)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 22:45	6月製造業PMI		55.1	★★
7/1 23:00	6月ISM製造業景気指数		54.0	★★
7/2 21:30	6月失業率		4.30%	★★★
7/6 21:30	6月ISM非製造業景況指数		54.5	★★
7/14 21:30	6月消費者物価指数(前年比)		4.20%	★★
7/15 21:30	6月生産者物価指数(前年比)		6.50%	★★
7/16 21:30	6月小売売上高(前月比)		0.90%	★★
7/24 22:45	7月製造業PMI、速報値			★★
7/29 27:00	FOMC政策金利(下限～上限)		3.50-3.75%	★★★
7/30 21:30	第2四半期実質国内総生産、速報値(前期比年率)			★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠くものである。)



2025年2月2日～2026年6月30日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、4/17高値と4/30高値を結んだ延長線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。6月の値動きから導き出した計算値(187.48)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/25安値(183.40)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(183.40)を下抜けた場合。この場合は3/16安値(181.89)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 17:00	6月製造業PMI		51.6	★★
7/1 18:00	6月消費者物価指数,速報値(前年比)		3.20%	★★
7/2 18:00	5月失業率		6.30%	★★
7/6 18:00	5月生産者物価指数(前年比)		4.9%	★★
7/6 18:00	5月小売売上高(前年比)		-0.40%	★★
7/17 18:00	6月消費者物価指数改定値(前年比)		0.80%	★★
7/23 21:15	ECB政策金利		2.40%	★★★
7/24 17:00	7月製造業PMI(速報値)			★★
7/30 18:00	第2四半期域内総生産、速報値(前年比)			★★
7/30 18:00	6月失業率			★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 217.80円
↓ 212.80円



2025年2月2日～2026年6月30日

ポンド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ **70%**

実線は、2/17安値と4/30安値を結んだ延長線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(217.78)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/25安値(212.82)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ **30%**

予想レンジの下限(212.80)を下抜けた場合。この場合は5/6安値(210.80)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 17:30	6月製造業PMI		53.1	★★
7/6 17:30	6月建設業PMI		38.2	★★
7/16 15:00	5月月次国内総生産(前月比)		-0.1%	★★
7/16 15:00	5月鉱工業生産生産指数(前年比)		-0.20%	★★
7/16 15:00	5月製造業生産指数(前年比)		1.20%	★★
7/21 15:00	6月失業率		4.5%	★★★★
7/22 15:00	6月消費者物価指数(前年比)		2.80%	★★
7/24 15:00	6月小売売上高(前年比)		1.2%	★★
7/24 17:30	7月製造業PMI、速報値			★★
7/30 20:00	英中銀行政策金利		3.8%	★★★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2025年2月2日～2026年6月30日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。6/4高値(114.26)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(110.11)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(110.10)を下抜けた場合。この場合は2/18安値(108.37)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 10:30	5月住宅建設許可件数(前月比)		-3.4%	★★
7/2 10:30	5月貿易収支		17.91億AUD	★★
7/14 9:30	7月消費者信頼感指数		80.6	★★
7/14 10:30	6月企業景況感指数		83.0	★★
7/23 10:30	6月新規雇用者数		4.03万人	★★
7/23 10:30	6月失業率		4.40%	★★★
7/29 10:30	6月消費者物価指数(前年比)		4.00%	★★
7/29 10:30	第2四半期消費者物価指数(前年比)		4.10%	★★
7/31 10:30	第2四半期生産者物価指数(前年比)		3.00%	★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 9.420円
↓ 9.140円



2025年2月2日～2026年6月30日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、6/5安値(9.140)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(9.420)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/5安値(9.140)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(9.140)を下抜けた場合。この場合は5/8安値(9.050)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 24:00	6月製造業PMI		49.6	★★
7/9 21:00	6月消費者物価指数(前年比)		3.94%	★★
7/10 21:00	5月鉱工業生産(前月比)		2.10%	★★
7/24 21:00	6月失業率			★★★★
7/27 21:00	6月貿易収支			★★
7/30 21:00	第2四半期国内総生産速報値(前年比)		0.20%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



メインシナリオ 70%

実線は、5/18安値と6/8安値を結んだ延長線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。15/7/17高値(10.080)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6月の値動きから導き出した計算値(9.710)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(9.710)を下抜けた場合。この場合は5/21安値(9.590)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
7/10 21:30	カナダ	6月失業率		6.60%	★★
7/15 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.25%	★★★
7/20 21:30	カナダ	6月消費者物価指数(前年比)		3.20%	★★
7/22 17:00	南ア	6月消費者物価指数(前年比)		4.50%	★★
7/23 22:00	南ア	南ア中銀政策金利		7.00%	★★★
7/24 8:30	日本	6月全国消費者物価指数(前年比)		1.50%	★★
7/31 8:30	日本	6月失業率		2.50%	★★
7/31 時間未定	日本	日銀政策金利		1.00%	★★★
7/31 21:30	カナダ	4月月次国内総生産(前年比)			★★

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 3.60円
↓ 3.40円



2025年2月2日～2026年6月30日

トルコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、5/19高値(3.50)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。6月の値動きから導き出した計算値(3.53)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/29安値(3.41)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.40)を下抜けた場合。この場合は5/21安値(3.33)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
7/1 16:00	6月製造業PMI		49.8	★★
7/3 16:00	6月消費者物価指数(前年比)		32.61%	★★
7/10 16:00	5月鉱工業生産(前月比)		-0.80%	★★
7/13 16:00	5月経常収支		-57.0億USD	★★
7/23 20:00	トルコ中銀政策金利		37.00%	★★★
7/30 16:00	6月失業率			★★
7/31 16:00	6月貿易収支		-57.0億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 1.1590
↓ 1.1210



2025年2月2日～2026年6月30日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、6/15高値(1.1622)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。6月の値動きから導き出した計算値(1.1587)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、25/5/29安値(1.1212)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1210)を下抜けた場合。この場合は25/5/12安値(1.1066)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
25年	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	10月	5,336円	2,642円	6,841円	2,882円	5,318円	4,681円	779円	-24.19ドル
	11月	4,444円	2,349円	5,882円	2,480円	4,510円	4,210円	721円	-18.25ドル
	12月	5,538円	3,256円	7,578円	3,312円	4,897円	4,384円	879円	-21.36ドル
26年	1月	3,906円	2,101円	5,362円	2,412円	3,976円	4,075円	761円	-16.47ドル
	2月	3,723円	1,982円	5,124円	2,506円	3,997円	3,962円	718円	-16.09ドル
	3月	4,145円	2,493円	6,412円	3,333円	4,706円	4,833円	859円	-19.34ドル
	4月	4,835円	2,302円	5,915円	3,351円	4,551円	4,452円	941円	-15.95ドル
	5月	3,507円	1,863円	4,888円	2,885円	3,807円	3,796円	752円	-16.32ドル
	6月	4,066円	2,259円	5,545円	3,353円	4,309円	4,713円	814円	-15.70ドル
	計	54,482円	28,410円	72,405円	34,606円	54,755円	51,885円	9,844円	-235.20ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AIゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円(税込)。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,390円～85,660円(2026年7月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員